

第 54 回

社会貢献者の記録



公益財団法人
社会貢献
支援財団

第54回

社会貢献者の記録

目次

表彰選考委員プロフィール	004
式典次第	005
会長挨拶	006
来賓祝辞	008
記念写真	010
表彰式スナップ写真	013
受賞者代表挨拶	020
祝賀会スナップ写真	022
社会貢献者表彰とは	026
受賞者手記 目次	027
資料編	108

表彰選考委員プロフィール

委員長



脚本家 東北大学相撲部総監督

内館 牧子

東京都教育委員会 教育委員ほか

脚本：「ひらり」「てやんでえッ!」「私の青空」「毛利元就」「エイジハラメント」ほか多数

著書：「終わった人」ほか多数

委員



元国税庁長官

大武 健一郎

関西大学客員教授 認定 NPO 法人ベトナム簿記普及推進協議会理事長

著書：「平成の税・財政の歩みと21世紀の国家戦略」「税財政の本道— 国のかたちをみすえて」ほか多数

委員



産経新聞 大阪本社 編集局 編集長

小川 記代子

委員



久米繊維工業株式会社 取締役相談役

久米 信行

著書：「メール道」「ブログ道」(NTT 出版)「NPO のための IT 活用講座 効果が上がる情報発信術」「すぐやる人だけがチャンスを手に入れる」ほか

委員



ノンフィクション作家 公益財団法人民間放送教育協会会長

吉永 みち子

「羽鳥慎一 モーニングショー」コメンテーター

「あさチャン! サタデー」コメンテーター

著書：「気がつけば騎手の女房」「性同一性障害」「26の生きざま」「老いの世も目線を変えれば面白い」「試練は女のダイヤモンド」ほか多数

式典次第

第一部 表彰式

10：30…開 式

- ・ 会長挨拶
- ・ 表彰状並びに副賞の贈呈
- ・ 来賓祝辞

12：20…閉 会

第二部 祝賀会

12：30…開 宴

- ・ 受賞者代表挨拶

13：30…閉 宴

(2020年8月24日 於帝国ホテル東京)

会長挨拶

皆様おはようございます。社会貢献支援財団の会長を務めさせていただきます安倍昭恵でございます。

まずは、受賞者の皆様、そしてその活動を支援していらっしゃいますご家族はじめ関係者の皆様に、心から敬意を表しますとともに衷心よりお祝いを述べさせていただきます。

さて、7月は熊本県を中心に70人以上の犠牲者を出すとともに甚大な被害をもたらした九州豪雨が発生する一方、新型コロナウイルスは拡大を続け、感染予防と経済活動の両立に世界が苦しみながら、闘いを続けています。コロナ禍におきまして、本式典もいかがすべきか検討もいたしました。やはり受賞者の皆様に心からお祝い申し上げようとの主旨から、このような形式で開催させていただくこととなりました。

本日は選考委員会におきまして選考された39件の活動の表彰をさせていただきますが、コロナ禍の影響により、不参加となられる受賞者もおられます。また同ウイルス予防のため密閉、密集、密接の3密を避けるために、ご招待者等、出席者の数も少なくさせていただきます。

そのような中にもかかわらず、26件65名の皆様にご臨席をいただきまして、第54回の社会貢献者表彰式典を開催できますことを大変喜ばしく、また本式典の開催にあたりまして、ご支援いただいております日本財団はじめ、候補者を推薦くださいました皆様、そして関係の各位には心よりお礼申し上げます。

コロナの影響は、今日の受賞者の皆様をはじめ、社会福祉に携わる方の活動にも大変大きな影響があったと思われまます。また同時に、この状況下においてこそ皆様方の活動が、多くの方々の日常をサポートし、救われたことと存じます。

例えば、今回の受賞者である、西成チャイルド・ケア・センターを昨年11月に訪問させていただきましたが、コロナ禍で学校が休校になった事で、子どもの中には一日の中で唯一の食事であった給食が摂れなくなるという事例もあり、こども食堂を引き続き開かざるを得なかったと伺っています。全国の子ども食堂も同じような問題に直面し、工夫してお弁当に切り替えたり、活動自体を終了したりしなければならない団体



体もあったようです。

このような中、皆様方には、活動を続けられるにあたり、日々色々な壁が立ちほだかる事もおありでしょうが、これからも末永く活動を続けていただき、我が国が誰にとりましても住みやすい国になりますようお力をお貸しいただきたくお願い申し上げます。

本日ご列席の皆様のご健勝と一層のご活躍を祈念申し上げまして、私の挨拶とさせていただきます。

受賞者の皆様、本当におめでとうございました。そしてありがとうございました。

公益財団法人社会貢献支援財団
会長 安倍昭恵

来賓祝辞

長年にわたります皆様方の地に足の着いたご活動が、受益者にとりましてどれほど大きな励みになっていることかと、改めて深い感動を受けるとともに、皆様方のご活動に心から感謝と尊敬を申し上げます。

社会貢献支援財団の安倍昭恵会長は、単にお名前だけではなく実際に現場をご覧になられ、皆様のご苦勞話に耳を傾けておられます。ミャンマーでの小学校建設をはじめ、恵まれない方々に対するご支援をされてきたという経験をお持ちで、今回は海外でご活動の皆さんの表彰も多くあり、大変素晴らしい社会貢献支援財団の発展だと思っております。



私も年の4割は海外でハンセン病を無くす活動に費やし、122か国、約3,300日、10年間ぐらい刑務所に入れられたような生活をして参っておりますのでよく理解できるのですが、日本人の方々が世界各地の環境の悪い僻地で素晴らしい活動をされており、私はこういう活動が日本でもっと報道されることを願っております。何故かと申しますと、この日本人の物の考え方や行動様式は西洋人と違います。どうしても西洋の方々は、率直に申し上げて上からの目線で、こうしなさい、ああしなさい、という指導、監督、教育するという目線に立ってしまうわけです。それはそれでまた秀れた活動ではあるわけですが、日本人の活動というのは腕を組んで命令指導するのではなく、相手と共に同じ目線に立ち、共に汗をかき、そして喜びを分かち合います。こういうスタイルをとっている援助の仕方は、実は日本独特のもので、もっともっと広く世界に知られなければならないと思います。世界の様々な僻地で、よくぞこういう場所で頑張っておられるなあという方々にお目にかかる機会がありますが、寄り添うという基本的な姿勢が相手を納得させ、人間として信頼され、尊敬されているのではないのでしょうか。日本人として本当に誇らしく思いますし、素晴らしい具体的な成果をあげる基本的な姿勢ではないかと思っています。

近年の日本社会は、ともすれば自分自身がよければいい、私の家族がよければいいという考えに陥りがちですが、ハンティントンの「文明の衝突」によれば、日本という国は世界の八大文明の一つになっているのです。キリスト教文明やイスラム文明、中華文明などもありますが、この広い世界の中でこの小さな島国の日本が「日本文明」として学問の世界でも位置付けられているのです。2000年の長きにわたって、ともすれば中国の影響を受けたのではないかという方もいらっしゃいますが、確かに一時期はそういう時期もありましたが、日本独特の文明を発達させてきました。明確な四季があり、美しい水があり、森があり、永年にわたり培われてきたこだわりの文化は、

各地にある城を中心に、「道（どう）」といわれる剣道、柔道、茶道、華道、香道をはじめ、盆栽、工芸品、菓子やその他食べ物など、様々な物があります。そういう国は世界を回ってみても稀な国です。昨今のように災害の多い国ではありますが、そのたびに力強く復興して今日を創ったのも日本国ですし、日本国民です。

そういう中で私たちが育んできたお互いが助け合って生きていく、決して人間は一人では生きていけないのだということを、私たちは先輩方から教わってきました。先ほど申し上げましたように、昨今はともすれば私が良ければいい、あるいは私の権利はどうなったという権利の主張ばかりで、国がやってくれない、あるいは地方行政がやってくれないという不満を述べるばかりになってきているくらいがあります。そういう中でも皆様方は困った人々に寄り添って多くの方々に勇気と希望を与えていただき、彼らに生きる、そして未来への希望を実現させるお手伝いをされている。これは本当に誇るべき人間の良識であると同時に、私は日本人の独特の物の考え方であり、長い間培ってきた先祖からのDNAを正に具体的に示していらっしゃるのが今日表彰された方々ではないでしょうか。

それぞれの地域で身を粉にして人様のために尽くす。そして、少しでも世の中のために協力をしていきたいという崇高なお考えというものがもっともっと広がることを願っております。共に同じ人間として日本に生まれたからには、気がついたらお手伝いをする。また日本のみならず、世界の貧しい地域に行ってお手伝いするというのも、これは人様をお助けするというと何か言葉が過ぎるかもわかりませんが、私たち自身の人生をも豊かにしてくれる仕事ではないでしょうか。

おそらく皆様方、毎日毎日困難に直面しながらお仕事をなさっているわけですが、私は決してこれは人様のためだけにやるということではなくて、結果的にはご自身のたった一回、この世に生を受けた人間として満足した人生を歩むための一つの方法ではないでしょうか。私は素晴らしい皆様方の慈愛に満ちたそのような活動が、結果的には自分自身のためにもなっているのではないかと、大変僣越な言い方で恐縮ですが、私は生きがいというのはそういうことではないかと思えます。

どうぞ皆様方、これを機会にさらに多くの同志を集めていただき、助け合いの精神、貧しい人に、困っている人に寄り添う、そういう暖かい心が自然の発露として出てくる人々が一人でも増えることを願っております。

この社会貢献支援財団は来年で50周年になるそうです。今日表彰された皆様方が核となり、さらに活動の輪が広がることによって素晴らしい相互扶助の精神を持った日本の社会をつくっていかうではありませんか。

皆様方のご活動に改めて感謝と深い敬意を表しまして、心からお祝いを申し上げます。

日本財団
会長 笹川陽平

記念写真



岸田 敏明
京都府立綾部高等学校



奥野 長流水
地蔵会



岩崎 健朗
熊本自強会



大野 待子
地蔵会



山野 一義
サンワール・ド・ビジョン



安倍 昭恵
会長



西垣 敬子



今泉 清司
今泉記念ビルマ協会



西村 龍雄
ウグチヤンの会



親川 修
バリアフリーネットワーク会議

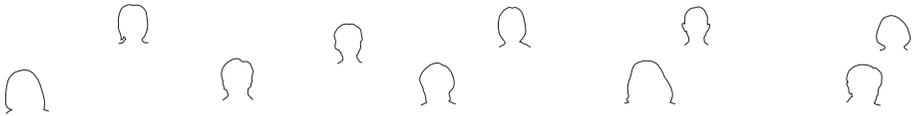


剣持 睦子
世界の子どもにワクチンを
日本委員会

第54回 社会貢献者表彰式典

公益財団法人社会貢献支援財団

Supported by 日本 THE NIPPON 公益財団法人 日比野 財団 FOUNDATION



Ocean's Love
鈴木 薫

山根 俊恵
YAMANE SHUNKEI

安元 照貴
野の花学園

茂木 直子
むつきえ

安倍 昭恵
会長

代理 阿部 雅玖
荻石原晃

小玉 正平
広福マツク
細國性福院から
子どもたちを守る会
田中美紀

西成チャイルドケア・センター
川辺 康子
志学奉賛利根連綿会
和波 たかよし

第54回 社会貢献者表彰式典

公益財団法人社会貢献支援財団

Supported by 日本 THE NIPPON FOUNDATION



女性人権支援センターステップ
栗原 加代美



ユースエンディングハンガー
及川 結加里



動物介在活動ふらす
伊東 郁乃



ユースエンディングハンガー
坂上 大河



安倍 昭恵会長



レット症候群支援機構
谷岡 哲次



World Open Heart
阿部 恭子



伊藤 美代子



井口 彰

表彰式















受賞者代表挨拶

認定NPO法人世界の子どもにワクチンを 日本委員会 剣持睦子と申します。

この度、社会貢献者表彰を皆様とともにお受けできますことを誠に光栄なことと心から感謝申し上げます。受賞者を代表してご挨拶をということでございますので、大変僭越ではございますが、一言御礼の言葉を述べさせていただきます。



今回が54回目の受賞式と伺っております。社会的に報われる機会の少ない方々を対象に表彰する歴史ある財団だそうです。昨日と今日、私は39の個人団体の方々から活動を詳しく伺いました。助けを必要としている人々、あるいは助けを必要としている環境に寄り添って細やかにあたたかく粘り強く支援を続けていらっしゃる方々のお話を伺って、深く深く心に響きました。このようななかから私どもの団体や、個人をお選びくださった貴財団に対して本当に心から御礼申し上げたいと思います。

私ども認定NPO法人世界の子どもにワクチンを 日本委員会は1994年、細川佳代子が創設いたしました。細川は幼いころ、日本は敗戦国にもかかわらず欧米の先進国からワクチンや粉ミルクを送っていただき無事に成長することができましたので、大きくなったらご恩返しをしたいと思ってワクチン委員会を立ち上げました。1994年、当時、世界でワクチンがないために5歳まで生きられない子どもたちは一日8,000人でした。

最初は資金を集めるために使用済みのテレホンカードが海外で換金できるとのことので、全国から集めることを始めました。アジアを視察して、先ほどもビルマの会のことを伺ってご縁があると思ったのですが、細川はアジアを視察して軍事政権下のミャンマーにワクチンを送って支援することを26年前に決めました。そして先ほど皆様がビデオでご覧になったとおり、ある日ソフトバンクホークスの和田投手から直接私たちにお電話があって、支援したいのですが、というお申し出がありました。そして「僕のルール」が全国に広まりまして、支援国もミャンマーからラオス、南太平洋のバヌアツそれからブータンにも、常時支援国が4か国にもなりまして、緊急支援も可能と

なりました。

私どもの活動は、個人や企業の方々からのご寄付のほかに、使用済みの切手、書き損じはがき、ペットボトルキャップなどを創設当時から「もったいない」の精神で皆様へご協力を呼び掛けて開発途上国の子どもたちの命のために活動を続けております。

創設から27年目の今年、ワクチンがないために命を落とす子どもたちは半減いたしましたが、それも一日4,000人、20秒に一人の子どもの命が失われています。

新型コロナウイルスの世界的蔓延で感染症の脅威、ワクチンの大切さを実感する日々です。このような状況でも、このような状況だからこそ幼い命に影響が及ばないよう、今年も昨年と同じに支援者様からお預かりしたご寄付を、ワクチンとワクチンを冷たいまま届けることができるコールドチェーンとして贈ることができるように努力してまいります。

本日、ご一緒に栄誉ある賞をいただくことになりました皆様方の活動も同じと思いますが、今助けを必要としている方々、環境への支援のための活動はこれから色々な意味で影響を受けるのではないかと心配しております。でも、このような時期に貴財団からの受賞は誠にありがたく、強い励みとなります。受賞の皆様とともに社会貢献支援財団安倍昭恵会長はじめ財団の皆様、関係の皆様から心から御礼を申し上げます。

本日は本当にありがとうございました。

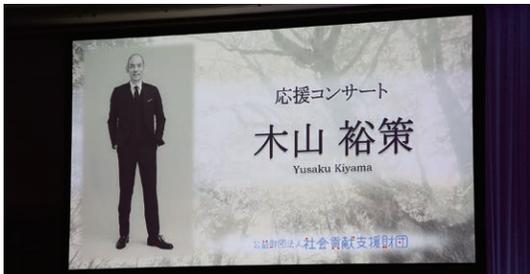
認定 NPO 法人世界の子どもにワクチンを 日本委員会

理事長 劔 持 睦 子

祝賀会









社会貢献者表彰とは

国の内外を問わず、社会と人間の安寧と幸福のために貢献し、顕著な功績を挙げられながら、社会的に報われることの少なかった方々を表彰させて頂き、その功績に報い感謝することを通じてよりよい社会づくりに資することを目的とする。

第54回社会貢献者表彰の概要

【募集告知】

2019年8月より、ダイレクトメール発送、新聞への告知広告、当財団ウェブサイト等にて

【対象となる功績】

- ・社会貢献の功績

【候補者について】

- ・候補者には、年齢・職業・性別・信条・国籍等の制限はない
- ・日本で活動する方、もしくは海外で活動する日本人を対象とする
- ・候補者は、同種の功績により当財団の「社会貢献者表彰」を受賞されていない方とする
- ・候補となった功績と同一または同種の功績により、既に国の栄典（叙勲、褒賞）または、大臣表彰等を受賞されている方は、選考の際、後順位とされる
- ・人命救助に関する功績については、原則として、2018年11月30日以降の功績を対象とし、この功績の場合のみ、当該行為により亡くなられた方を含む

【選考について】

選考委員会開催日：2020年1月22日

【受賞者】

受賞者：39件（うち人命救助に関する功績2件）

【表彰式】

開催日：2020年8月24日 於帝国ホテル東京

受賞者には表彰状、副賞として日本財団賞（賞金）を授与する

奨励賞

過去に社会貢献者表彰を受賞された方で、引き続き顕著な活動を継続され、使用用途が明確な事業等に対して当財団の運用益から「奨励賞（賞金300万円）」を贈呈

【受賞者】

第47回受賞者「NPO 法人ローゼーベル」

東北初の女子の自立援助ホーム建設にあたり、家具等備品の購入費用

第49回受賞者「NPO 法人田川ふれ愛義塾」

自立支援ホーム運営費用

受賞者手記目次

第54回社会貢献者表彰受賞者 39件（敬称略）

淵脇 次男 淵脇 佳子	030
藤島 海琴 草野 寧彩 本田 悠	032
浅口市寄島町アッケシソウを守る会	034
京都府立綾部高等学校 由良川キャンパス 分析化学部	036
ながさきホテルの会	038
株式会社豊生	040
更生保護法人熊本自営会	042
NPO 法人サン・ワールド・ビジョン	044
西垣 敬子	046
社会福祉法人地蔵会	048
ウグナヤンの会	050
認定 NPO 法人世界の子どもにワクチンを 日本委員会	052
NPO 法人チャイルドドクター・ジャパン	054
認定 NPO 法人 JHP・学校をつくる会	056
砂川 元	058
今泉記念ビルマ奨学会	060
ICT サポート福岡	062
NPO 法人バリアフリーネットワーク会議	064
社会福祉法人野の花学園	066
認定 NPO 法人 Ocean's Love	068
NPO 法人ふらっとコミュニティ	070
子育て応援し隊 まきのはらパピール	072
NPO 法人西成チャイルド・ケア・センター	074
NPO 法人ギャンブル依存ファミリーセンター ホープヒル	076

認定 NPO 法人ひこばえ	078
NPO 法人 World Open Heart	080
点字楽譜利用連絡会	082
NPO 法人日本アニマルセラピー普及協議会	084
故 石原 晃	086
細菌性髄膜炎から子どもたちを守る会	088
社会福祉法人光の園 広島マック	090
NPO 法人女性・人権支援センター ステップ	092
おばあちゃんのパソコン教室 このゆびとまれ	094
認定 NPO 法人レット症候群支援機構	096
井口 彰	098
伊藤 美代子	100
アイランダーサミット学生チーム	102
ユース・エンディング・ハンガー	104
動物介在活動 ぷらす	106

対象となる功績内容

- ▶精神的、肉体的な著しい労苦、危険、劣悪な状況に耐え、他に尽くされた功績
- ▶困難な状況の中で黙々と努力し、社会と人間の安寧・幸福のために尽くされた功績
- ▶先駆性、独自性、模範性などを備えた活動により、社会に尽くされた功績
- ▶海の安全や環境保全、山や川などの自然環境や絶滅危惧種などの希少動物の保護に尽くされた功績
- ▶海難、水難、交通事故、遭難等に際し、身命の危険を冒して救助、救援に尽くされた功績
- ▶犯罪等の発生に際し、身命の危険を冒してその解決に協力された功績
- ▶災害、事故、犯罪の発生を未然に防いだ功績